

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒 063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時~

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2006・11



まちの人



スポーツクライミングの世界ユース選手権に出場した手稲東中学校3年生

すぎもと 杉本 うれい君(15)

○スポーツクライミングとは

岩壁や人工壁にある突起物を利用して、いかに高く登るかを競うもの。筋力や柔軟性などの身体的な要素だけではなく、壁の攻略方法を考える頭脳的な要素も求められるスポーツ。



■人工壁の壁から天井に登る杉本君

「みんなにも登ったときの気持ち良さを体験してほしい」と話すのは、西町在住の杉本君。今年八月、オーストラリアで開かれたスポーツクライミングの世界ユース選手権に、北海道から初めて出場。十四・十五歳の部(ユースB)で、参加者約六十人中の十三位と健闘しました。

そんな杉本君がこの競技と出会ったのは小学校三年生のとき。豊平区にある北海道立総合体育センター(きたえーる)に人工壁があることを知り、登りに行ったことがきっかけでした。もともと高い所に登るのが好きで、幼いころ

世界大会優勝を目指して

から親と一緒に山登りをしてきた杉本君は、すぐにその魅力に引き込まれました。

その数カ月後には、初めて競技会に出場。中学生、高校生らに混じって登りましたが、結果は下から二番目。そのときの悔しい思いが、競技会に出て実力を試すことの面白さに変わっていったそうです。

そんな杉本君の練習は「たくさんさんの壁に登ること」。実際に壁を登り込むことで、体の動かし方が分かるといいます。

昨年八月には、国内大会のジュニアオリンピックカップに初出場でユースB優勝。十二月にはアジアユース選手権香港大会で同二位に入賞して、世界ユース選手権の日本代表に選ばれました。

今年の国内大会でも上位入賞を果たし、万全の状態で開催された世界ユース選手権でしたが、惜しくも決勝戦へ進めませんでした。「自分と世界のレベルの違いを感じました。来年こそ決勝戦に進みたい」と闘志を燃やしています。

将来の夢は「世界レベルのプロクライマーになること」と真剣に話す杉本君。これからも世界を目指して練習に励みます。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんのご希望やご意見をお寄せください。はがきファクスEメール nishi@city.sapporo.jp 〇西区総務企画課広聴係(上欄)へ。